

# [生活道路対策 参考資料]





### 生活道路対策 参考資料

1. 静岡県生活道路対策の現状.....	1
2. 令和2年度の活動報告	
浜松河川国道事務所.....	8
静岡国道事務所.....	10

## (1) 生活道路対策エリアの選定経緯

- 平成27年度に、**生活道路の交通安全の確保に向けた取組の推進**に向け、全国で生活道路の安全対策の対象エリアが登録された。
- 静岡県では交通管理者と道路管理者が連携してゾーン30対策※<sup>1</sup>を実施している中で、**同対策の更なる推進を図るために**、以下の抽出方針に従い「生活道路の交通安全の確保に向けた取組」の対象エリアとして**県内で43箇所※<sup>2</sup>の「生活道路対策エリア」が選定**されている。

静岡県における  
生活道路  
対策エリアの  
抽出方針

- **基本的に、ゾーン30が指定されている区域又は指定が検討されている区域を抽出**する。  
※ただし、既にゾーン30対策が実施済で効果が得られている区域等はこの限りでない。
- 対策エリアの設定にあたっては、**ゾーン30区域と整合を図るとともに、通過交通を排除する等の観点から必要に応じて周辺の幹線道路も含めた区域を設定**する。
- **個別の抜け道など区間対策が必要な場合は、地域の実情を踏まえて抽出**する。

43地区の生活道路  
対策エリアを選定

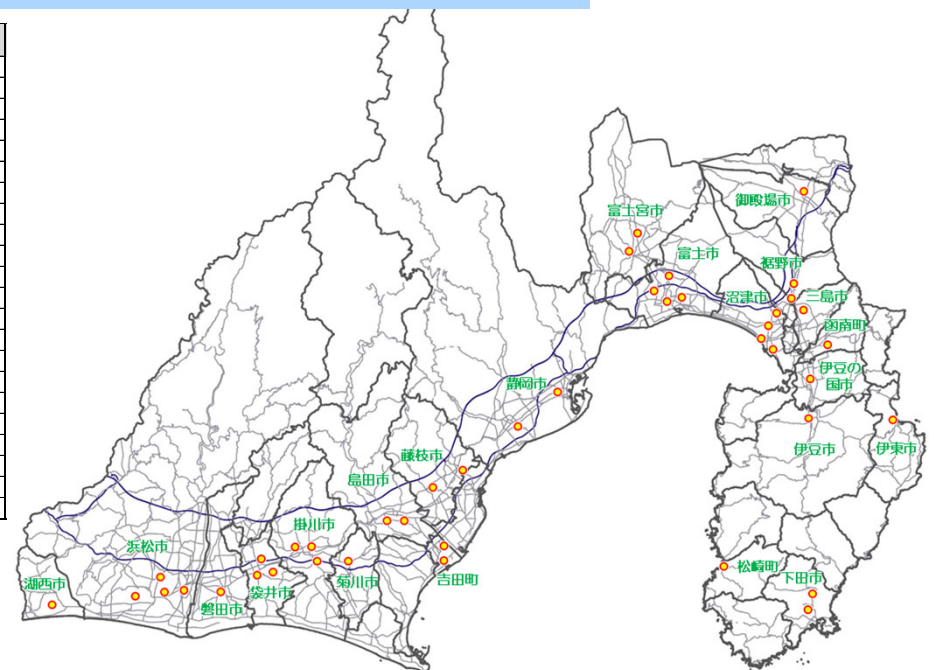
番号	市町	地区名	番号	市町	地区名
1	下田市	立野地区	22	島田市	本通3丁目・4丁目・大川町地区
2	下田市	高根・山口・河内地区	23	島田市	日之出町・本通2丁目地区
3	松崎地区	松崎地区	24	藤枝市	岡部町三輪地区
4	伊東市	中央町地区	25	藤枝市	茶町・音羽町(藤枝中央小学校・藤枝中学校)地区
5	沼津市	庄栄町地区	26	吉田町	川尻1地区
6	沼津市	末広町地区	27	吉田町	川尻2地区
7	沼津市	下香貫地区	28	磐田市	中泉、国府台
8	沼津市	花園町地区	29	掛川市	城西1丁目・瓦町・西町
9	三島市	富士ビレッジ地区	30	掛川市	杉谷南一丁目
10	御殿場市	御殿場地区	31	掛川市	中央3丁目中央高町
11	裾野市	佐野地区	32	菊川市	堀之内地区
12	裾野市	伊豆島田地区	33	袋井市	神長地区
13	伊豆市	修善寺地区	34	袋井市	久能
14	伊豆の国市	長岡	35	袋井市	川井(袋井西小学校)
15	函南町	平井地区	36	湖西市	新居地区
16	富士宮市	万野原新田地区	37	静岡市	駿河区中田地区
17	富士宮市	貴船町地区	38	静岡市	清水区入江西地区
18	富士市	錦町1丁目地区	39	静岡市	清水区入江東地区
19	富士市	中央町1丁目地区	40	浜松市	曳馬地区
20	富士市	中野地区	41	浜松市	船越・野口・八幡地区 (H29.10 エリア拡大)
21	富士市	中島地区	42	浜松市	佐鳴台地区
			43	浜松市	飯田地区

## ※1 ゾーン30指定の経緯

- ・交通量や交通事故の発生状況等をもとに警察が箇所を選定
- ・地域の皆さんからの要望を踏まえて整備の必要性等を検討して決定 など

## ※2 選定エリアの経緯

- ・静岡県では平成27年度に危険性が高い41地区が選定された後、現在までに2地区が追加された。



# 1

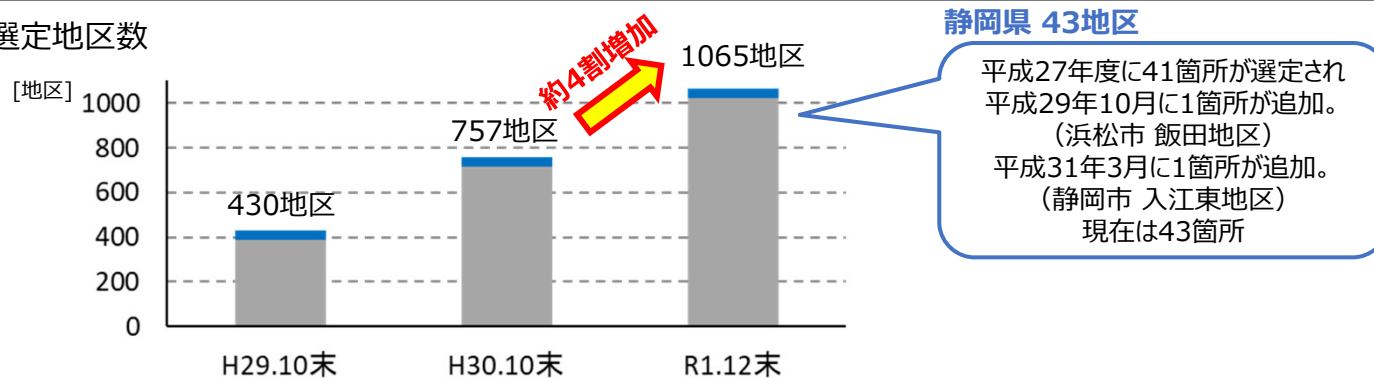
## 静岡県 の生活道路対策の現状

参考資料

### (2) 全国における「生活道路対策エリア」の選定状況

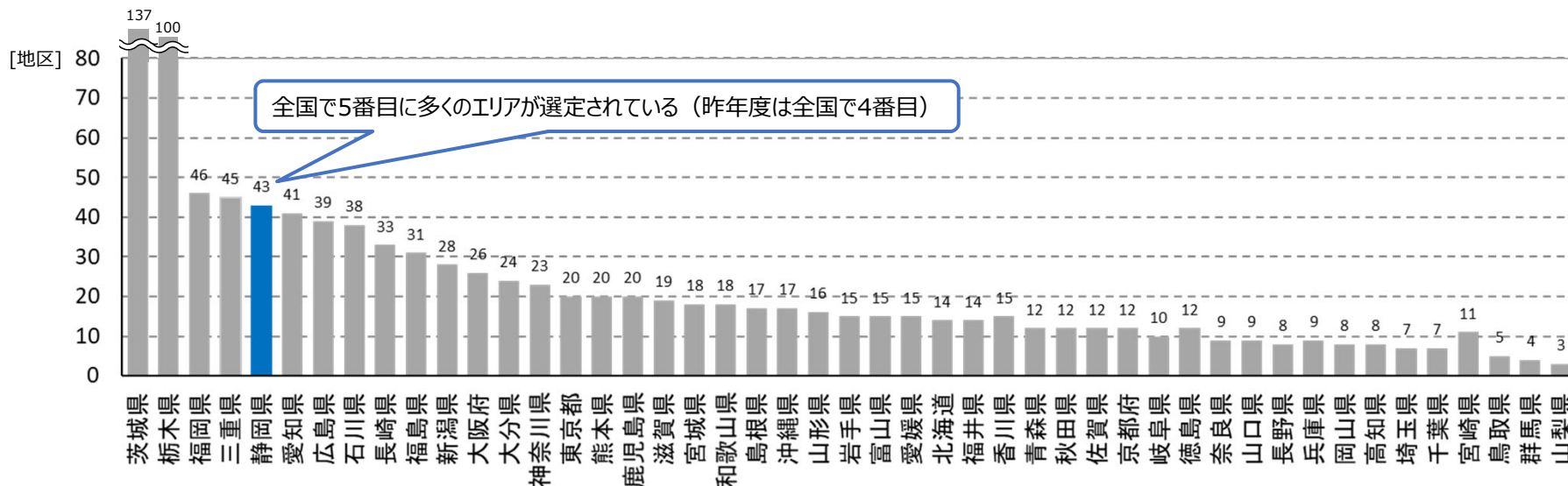
- 生活道路対策エリアは、全国で1065地区が選定されており、登録拡大の取組の結果、昨年に比べ約4割増加している。
- 全国の都道府県の中で、静岡県（選定エリア:43地区）は5番目に多くのエリアが選定されている。

■ 全国の生活道路対策エリアの選定地区数



■ 都道府県別の生活道路対策エリアの選定地区数

全国 1065地区[令和元年12月末時点]



出典：生活道路対策エリア登録状況（令和元年12月末時点）/国土交通省HP

### (3) 静岡県における「生活道路対策エリア」に対する取り組みについて

・現在は選定された各エリアの自治体を中心に、平成28年度に策定（平成29年度改定）された、「**生活道路の交通安全対策の進め方**」に沿い、エリア毎に対策を進めている状況にある。

交通安全対策の進め方の全体の流れ（平成28年度専門部会(生活道路)より）

(1) 推進体制の調整・協議会設立

**【生活道路対策の取り組み開始】**  
道路管理者・地域住民・警察等が協働し、  
現地点検や対策検討を実施。

(2) エリア内の交通状況分析・現地点検

(3) 交通安全対策の検討

(4) 地元との合意形成

(5) 交通安全対策の決定

(6) 交通安全対策の実施

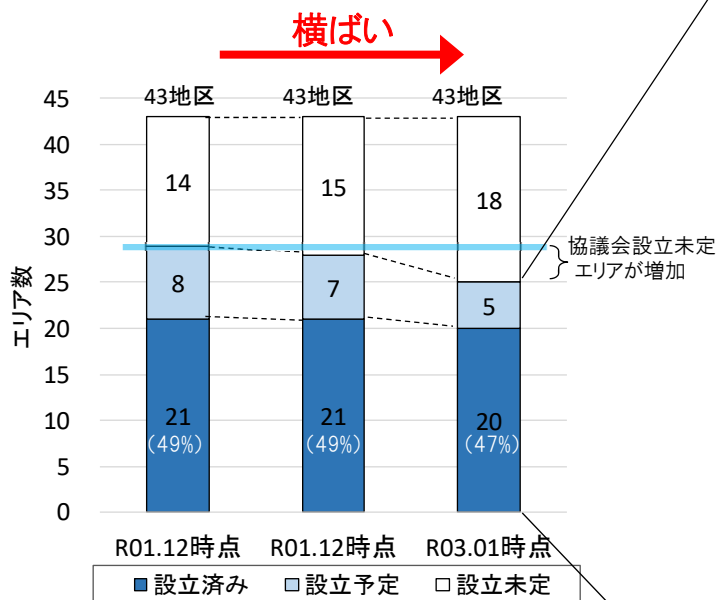
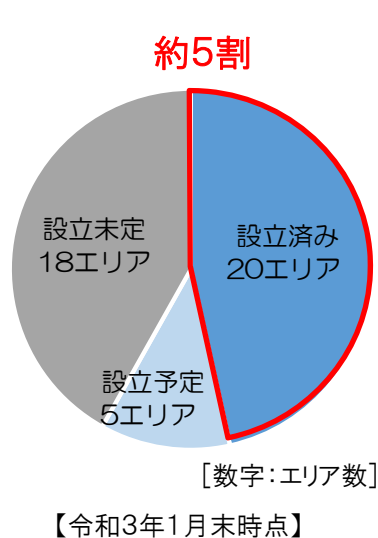
(7) 交通安全対策効果の検証

**【生活道路対策の取り組み完了】**  
対策実施後に対策に対する効果検証を行い、  
期待していた効果が発現しエリアの課題が  
解消した場合、対策完了となる。

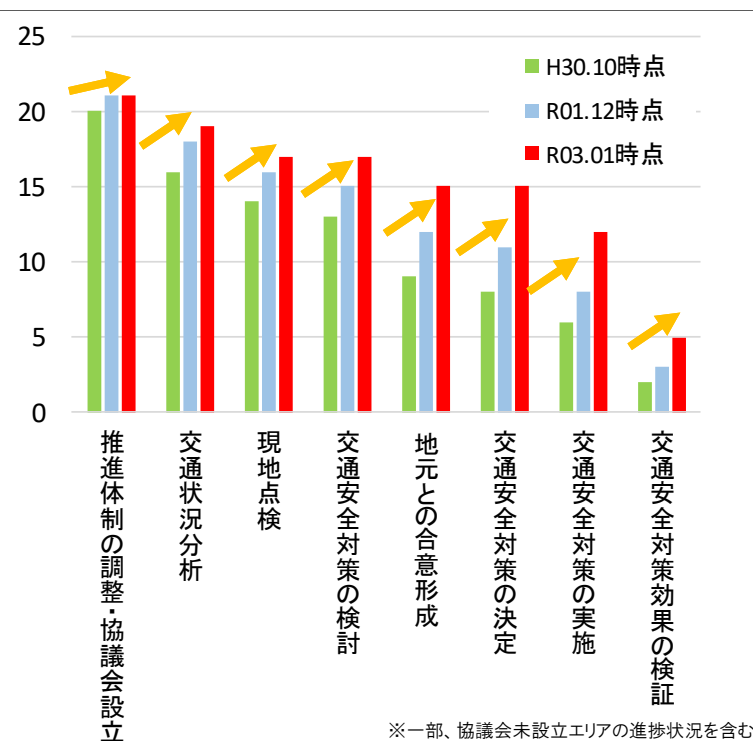
## (4) 静岡県における「生活道路対策エリア」の進捗状況

- ・令和3年1月時点で、協議会設立済みのエリアは全体の**約5割**。
- ・協議会設立数は伸び悩んでいる。
- ・協議会設立済みエリアにおける交通安全対策の実施及び効果検証の実施が増加。

協議会の設立状況



段階ごとの進捗状況



※令和3年1月実施 自治体アンケート結果より



# 静岡県 の生活道路対策の現状

参考資料

## (4) 静岡県における「生活道路対策エリア」の進捗状況

生活道路の交通安全の確保に向けた取組【進捗状況管理シート】

[R03.01時点]

番号	市町	地区名	H29.12時点	H30.10時点	R01.12時点	R02.12時点	生活道路の交通安全の確保に向けた取組 進捗状況及びスケジュール							生活道路対策以外の交通安全対策 対策実施状況					
			協議会設立(予定)	協議会設立(予定)	協議会設立(予定)	協議会設立(予定)	(1) 推進体制の調査・協議会設立	(2) エリア内の交通状況分析・現地点検	(3) 交通安全対策の検討	(4) 地元との合意形成	(5) 交通安全対策の決定	(6) 交通安全対策の実施	(7) 交通安全対策効果の検証	備考	その他の対策	備考			
1	下田市	立野地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ゾーン30対策実施済	
2	下田市	高根・山口・河内地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ゾーン30対策実施済	
3	松崎町	松崎地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ゾーン30対策実施済	
4	伊東市	中央町地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	重複する形となるが、ゾーン30対策実施済(一部)	
5	沼津市	庄栄町地区	R2以降	R2以降	R2以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	○	ポストコーン設置等の交通安全対策を適宜実施	
6	沼津市	東広町地区	R2以降	R2以降	R2以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	〃	〃	
7	沼津市	下香貫地区	R2以降	R2以降	R2以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	R3以降	〃	〃	
8	沼津市	花園町地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	
9	三島市	富士ビレッジ地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	
10	御殿場市	御殿場地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃	
11	裾野市	佐野地区	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	交通安全対策実施済 令和2年度	
12	裾野市	伊豆島田地区	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	交通安全対策実施済 令和2年度
13	伊豆市	修善寺地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
14	伊豆の国市	長岡	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
15	函南町	平井地区	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	ゾーン30対策実施済
16	富士宮市	万野原新田地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
17	富士宮市	貴船町地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
18	富士市	織町1丁目地区	H30年度	H31以降	R2以降	R3以降	R2以降	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
19	富士市	中央町1丁目地区	H30年度	H31以降	R2以降	R3以降	R2以降	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
20	富士市	中野地区	検討中	検討中	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
21	富士市	中島地区	H30年度	H30年度	R2以降	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
22	島田市	本通3丁目・4丁目・大川町地区	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
23	島田市	日之出町・本通2丁目地区	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
24	藤枝市	岡部町三輪地区	平成30~31年度	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
25	藤枝市	茶町・音羽町(藤枝中央小学校・藤枝中学校)地区	平成30~31年度	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
26	吉田町	川尻1地区	検討中	検討中	検討中	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
27	吉田町	川尻2地区	検討中	検討中	検討中	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
28	豊田町	中泉・国府台	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
29	掛川市	城西1丁目・瓦町・西町	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
30	掛川市	杉谷南一丁目	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
31	掛川市	中央3丁目中央高町	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
32	葵川市	堀之内地区	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
33	袋井市	神長地区	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
34	袋井市	久能	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
35	袋井市	川井(袋井西小学校)	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	未定	○	〃
36	湖西市	新居地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
37	静岡市	駿河区中田地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
38	静岡市	清水区入江西地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
39	静岡市	清水区入江東地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
40	浜松市	丸島地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
41	浜松市	船越・野口・八幡地区 (H29.10 エリア拡大)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
42	浜松市	佐鳴台地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
43	浜松市	飯田地区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
計			19	19	20	20	20	17	15	15	11	12	11	2					

→ : H29年度までの進捗状況    → : H30年度までの進捗状況    → : R01年度までの進捗状況    → : R02年度までの進捗状況

※赤字はR03.1での追記・修正事項

※「未定」「R●年度以降」の表現は「R02年度までの進捗状況」対象外として整理



## (5) 自治体アンケートの実施

- ・各自治体の活動状況や課題共有を踏まえて、「各エリアにおける取組み実施状況・実施要望」を確認した。そのうえで対策推進に向けて「聞きたいこと・知りたいこと・悩んでいること」などの意見収集を行った。
- ・生活道路対策全般において、エリア拡大状況や新規登録要望についても最新の状況を確認した。

Q1. 今年度実践済みもの、実践予定の項目はありますか。

- 1.協議会の立ち上げ
- 2.地元住民の意見把握（ヒヤリハット把握など）
- 3.通学路点検
- 4.単路部でのハンプ設置
- 5.交差点でのハンプ設置
- 6.特になし
- 7.その他（自由回答）



## 【アンケート結果】

- ・協議会の設立済みエリアについては、交差点ハンプ実施が4エリア。その他対策を実施しているエリアが2エリア。
- ・通学路点検は、今年度はコロナの影響もあり少ない結果となった。

Q2. Q1で回答した実践したい項目について、「聞きたいこと・知りたいこと・悩んでいること」などがあれば、下記の回答欄に記載してください。

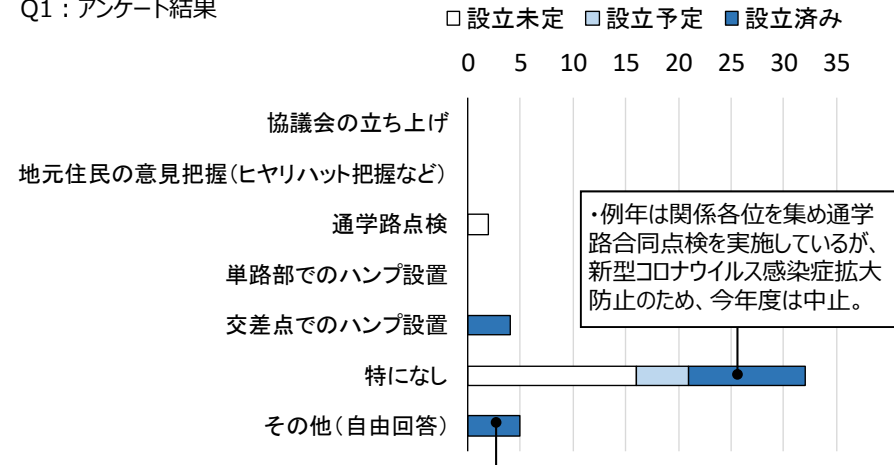
自由回答



## 【アンケート結果】

- ・次年度以降にこども園課を中心にキッズゾーンの設定を検討しているが、市内認可こども園は、約200箇所あり、今後の方針に苦慮している。何かご意見等あれば教示頂きたい。
- ・協議会という型に拘らず、地元や警察の意見を聞いて対策を実施したい。

Q1：アンケート結果



・例年は関係各位を集め通学路合同点検を実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度は中止。

- ・交差点内のカラー舗装
- ・交差点カラー舗装 ・路側帯幅を実施
- ・令和元年度までに対策実施済みであり、現在は事故状況などを注視している。

Q3. エリアを拡大したい箇所、または新規に追加したい箇所があれば教えてください。（エリア拡大又は新規追加の理由などもあれば記載。）

自由回答



## 【アンケート結果】

- ・現区域の南側について、エリア拡大を検討中（掛川市城西1丁目・瓦町・西町）。



## (6) 静岡県内の生活道路対策エリアの取組実施状況

- ・令和2年度において、取組の進捗が見られたのは登録済み全43地区のうち6地区。(うち3地区で支援を実施)
- ・エリア拡大・新規登録候補箇所が1地区。(今年度ゾーン30指定。次年度以降エリア指定に向けた支援を実施)

## ■令和2年度 生活道路対策エリアでの取組概要(6地区)

市町	地区名	令和2年度の実施概要	取組の結果・今後の方針	国交省による支援実施
松崎町	松崎地区	・「松崎町交通安全対策委員会」協議会として活用し、地元との合意形成および対策検討を進行中。	・地元との合意形成を得た上で交通安全対策を決定・実施予定(時期未定、一部実施済み)。	
沼津市	花園町地区	・地元との合意形成および対策を決定。 ・今年度、交差点2箇所にハンプを設置。	・R4年度以降残りの対策とその効果検証を実施する予定(一部対策実施済み)。	○
静岡市	駿河区中田地区	・実施済み対策の効果検証を実施。	・R3年度追加対策の設計予定。 ・R4年度追加対策の施工予定。	
	清水区入江東地区	・R1年度に実施した社会実験(R1.12～R2.3)の効果検証結果を協議会(R2.7)で報告。	・R3年度追加対策の設計予定。 ・R4年度追加対策の施工予定。	
浜松市	曳馬地区	・エリア内道路に「交差点のカラー化」「路側帯拡幅」「路肩カラー化」を実施(R.1.11及びR2.9施工)。	・ETC2.0データ等による効果検証を実施予定。	○
掛川市	城西1丁目・瓦町・西町	・拡大予定エリア外周道路交差点部に「路面のカラー化」を実施(R1.11～R2.9施工)。 ・ETC2.0分析により対策の効果を確認。	・次年度以降はエリア拡大予定。	○

## ■令和2年度 エリア拡大・新規登録候補箇所(1箇所)

市町	地区名	令和2年度の実施概要	今後の方針	国交省による支援対象
掛川市	城西1丁目・瓦町・西町	・ETC2.0を用いた交通状況分析を実施	・R2年度にゾーン30指定。R3年度以降に既存エリアの拡大予定。	○



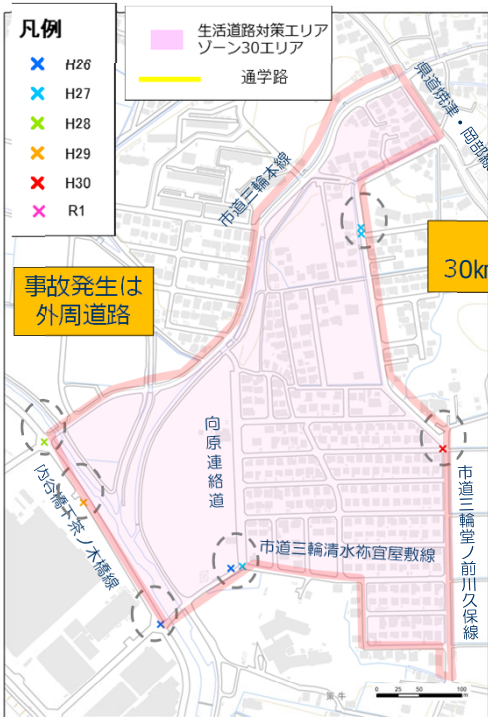




現状・課題

- ・事故発生、車の急制動や30km/h以上の走行速度の発生、抜け道利用など、外周道路※1で発生
  - ※1：市道三輪本線、市道三輪堂ノ前川久保線、市道三輪清水祢宜屋敷線、内谷橋下茶ノ木橋線
- ・外周道路のうち、市道三輪清水祢宜屋敷線は地元要望があり、大型車規制を実施。R2年度、市道三輪堂ノ前川久保線は大型車規制要望を提出。
- ・外周道路「市道三輪本線」は、生活道路機能と幹線道路機能※2の両面を有している。
  - ※2県道焼津・岡部線と土地区画整理地区をつなぐアクセス道路としての機能
- ・市道三輪本線の出入口部ハンプの本設や、中間地点でのハンプの社会実験を実施したが、出入口部ハンプの撤去、中間地点でのハンプは本設に至らない等、対策が根付いていない状況。

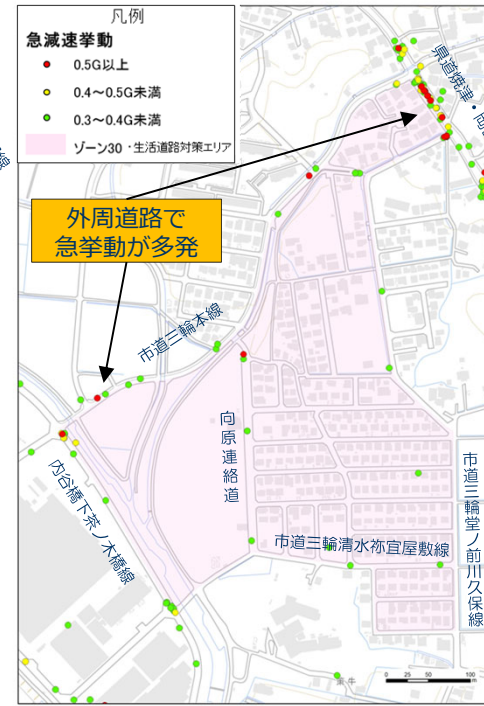
<事故発生状況>  
イタルダ事故データH26~R1



<平均走行速度>  
ETC2.0データR1年7月分



<急挙動発生状況>  
ETC2.0データR1年7月分



<通過交通経路>  
ETC2.0データR1年7月分



## 藤枝市岡部町三輪地区の直轄診断時の意見

STEP	意見	要因・補足
【体制等】	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮設ハンプの本設置不採用、本設ハンプの撤去に至った要因の一つは、<u>地域の意見の把握が不十分</u>であった可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハンプ設置箇所直近の沿道住民の方へ、デメリットを含めた説明が不十分だった可能性あり。</li> <li>一方、同エリア内狭窄設置箇所では、直近沿道住民に個別に事前に説明し、承諾を得て、現在問題なく運用中。</li> </ul>
【課題把握】	<ul style="list-style-type: none"> <li>エリア外周道路の市道三輪本線は、通過交通や地域へのアクセス道路としての利用があり、必ずしも「生活道路」だけの機能ではない。また、歩道も整備されており、一概に「速度低下」させることが望ましいか疑問が残る。</li> <li><u>速度低下が望まれる箇所とその理由の把握</u>が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市道三輪本線建設当時から地元から事業反対を受けていた路線であり、藤枝市としては安全対策の実施は必須と考えている。</li> <li>具体的な危険箇所、危険と感ずる事象や要因など、詳細・具体の地元意見を広く聴取はしていない。</li> </ul>
【対策選定】	<ul style="list-style-type: none"> <li><u>通過交通自体を排除する広域視点の対策</u>が必要である。</li> <li>藤枝市が想定している対策「<u>狭窄</u>」について、通過交通も利用する環境で、<u>車線幅をどの程度狭めることが適切か</u>判断する必要がある。</li> <li>関連する<u>周辺工場、企業へのヒアリングや協力依頼</u>が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エリア近隣に都市計画道路の計画あり</li> <li>周辺工場、企業へのヒアリング・依頼は未実施</li> </ul>
【施工】	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゾーン30エリア指定時に施工したハンプは、<u>現在の規格と異なるもの</u>になっている。そのため、騒音・振動がより生じている結果になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゾーン30指定時に設置したハンプは現行のハンプ構造基準ができる前に設置したものであり、騒音・振動等への対応が不十分なものであった。</li> </ul>

## 藤枝市岡部町三輪地区へのエリアへの取組方針（案）

## 主な意見

- 仮設ハンプの本設置不採用、本設ハンプの撤去に至った要因の一つは、地域の意見の把握が不十分であった可能性がある。
- 速度低下が望まれる箇所とその理由の把握が必要である。
- 藤枝市が想定している対策「狭窄」について、通過交通も利用する環境で、車線幅をどの程度狭めることが適切か判断が必要である。

- 関連する周辺工場、企業へのヒアリングや協力依頼が必要である。

- 通過交通自体を排除する広域視点の対策が必要である。

- ゾーン30エリア指定時に施工したハンプは、現在の規格と異なるものになっている。そのため、騒音・振動がより生じている結果になっている。

## 取組方針（案）

- 地域の意見を十分に把握する
- 地域住民にアンケートを実施し、以下の内容を把握する。
  - 市道三輪本線に求める機能
  - 市道三輪本線における危険箇所と危険内容
  - 狭窄の設置の仕方(走行性と安全性のバランス)
- 既存の体制(町内会等)を引き続き活用しつつ、周知や説明回数・機会を増やす。
- 対策設置箇所直近の住民の方へは個別説明を実施する。

- 土地区画整理地区へヒアリング・協力要請を実施する。

- エリア対策としては対応困難
- 近傍の都市計画道路の事業化を要請

- 新たに設置する対策については、最新の基準・規格に基づき設置する。